

しやらりん

12

2006/9



親鸞の鼓動

「今井雅晴さんに聞く」

目次

contents

同朋大会ニュース 第一号	3
親鸞の鼓動・三 「今井雅晴さんに聞く・上」	4
教区テーマ・スローガンについて	8
子どもたちとやってみよう／アトリエしゃらりん	11
ちょっといこか／しゃらりんちゃん	12



瓔珞【ようらく】・輪燈【りんとう】

瓔珞はインドにおける装身具の一種。玉を編んで身に懸け飾りとしたもの。「諸の瓔珞の中に蒲桃漿を盛れて」（『観無量寿経』）。後世になると、仏像や宮殿の荘厳に用いる花形の金具と珠玉とをとりまぜた仏具をも瓔珞という。

輪燈は前卓の両側に吊して灯明をともし器具。

『真宗新辞典』より抜粋

同朋大会ニュース 第一号

大会テーマ

“いのち”あるものよ

— 同朋として出会う —

日時

2007年5月19日(土)

午後1時30分～午後4時30分

会場

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)
メインホール

記念講演

養老子孟司氏(東京大学名誉教授)

大会ポスター募集のお知らせ

第37回同朋大会の広報用ポスターは、有縁の方に提出いただいたポスターを採用し、制作いたしたく存じます。多くの皆様のご応募をお待ちしています。

最優秀作品(一点)につきましては、広報用ポスターとして製作(A2判縦型)し、大阪教区内全寺院及び有縁の方々へ送付し掲出いたします。

・締切

2006年10月31日(火)まで

(大阪教務所必着分)

・作品仕様

A4判以上A2判以下の縦型。データ提出可。自作で未発表のものに限りです。

・応募方法

応募作品1点につき作品の裏面または別紙に、住所・氏名(ふりがな)・年齢・所属寺があれば所属寺、制作意図または教区同朋大会に思うこと等を明記して大阪教務所・教区同朋大会広報用ポスター募集係まで送付してください。(※作品は折り曲げずに提出してください)

・注意事項

(1) 提出された応募作品及び資料並びにデータ等は返却いたしません。

(2) 入賞作品及びご提出いただいた作品並びに資料等の著作権(使用権)は、真宗大谷派大阪教区教化委員会に帰属します。

(3) 応募作品の使用・掲出等に際して、大会名、開催日時及び会場や所定の文案等を入れ込む等、一部補作する場合があります。この場合、入選者へ実行委員会へ出席を願うことがあります。

・入選者の発表

第37回真宗大谷派大阪教区同朋大会実行委員会にて選考し、入選者には本人宛に直接連絡いたします。

詳しい応募方法等やその他ご質問などは大阪教務所(担当/里雄・藤政)までお寄せください。

親鸞の鼓動

七百五十年の響き

三

親鸞の実像を正確に知る。

——本日はお忙しいところをありがとうございます。ところで先生はお寺とはまったく関係はないのですか。

今井 はい。まったく関係ありません。

学生の方は、わたしは日本の中世史が専門でした。たまたま大学に宗教関係から歴史を見るという先生たちがかなりいらしたので、それに影響されました。授業その他でもそういう話がよくでくるものですから。卒業論文では加賀国一向一揆

について書きました。

——一向一揆といいますと室町時代のいわゆる戦国期。親鸞聖人や恵信尼さんの頃と、時代的に違いますよね。

今井 はじめは加賀の白山信仰とか一向一揆とかそのあたりに関心があったのです。

親鸞聖人にも関心があつて調べたりしていましたが、特に集中するようになったのは、29年前

聞くに

①上

教務所



今井雅晴さん

聞き手＝平野圭晋・澤田見・吉内利彦 写真＝大阪

に茨城大学に助教授で就任してからですね。茨城というと親鸞聖人が18〜20年いらしたところであり、それからご家族で生活されていたには違いありませんので恵信尼さんにも関心がありました。

——ぼくたちは、鎌倉時代の知識がほとんどない状態で親鸞聖人や恵信尼を見てしまっています。先生の講義を聴かせていただいて、当時の時代背景をもっと深く知らなければいけないと感じました。それは、基本的には史料から尋ねていくしかないのでしょうか。

今井 そうですね。基本的にはそうだろうと思います。

親鸞聖人に関して言えば、やはり昭和36年の七百回御遠忌の時に作られたイメージがずいぶん大きいのではないかと思います。「関東の荒野にひとり立つ親鸞」みたいなイメージですね。

しかし第一に関東は本当に「荒野」だったのか。昭和36年頃は唯物史観の影響が強くて、知識も文化も低い地方から武士が攻め上ってきて、朝廷を倒して、中世が始まる。ローマを、まわりの蛮族といわれたゲルマン人などが侵略して中世を作った、というヨーロッパのイメージで日本の歴史も考えられていました。

親鸞聖人には教行信証の中に後鳥羽上皇を非難するような文章もありますので、日本にも天皇家・朝廷に抵抗する人がいたではないか。それが親鸞聖人だとされました。

ですから関東は荒野でなければならなかったわけですね。

それから第二に「ひとり」で立っておられたのか。それは仕事をする上での気持ちはそうでないといけないのかもしれませんが、しかし恵信尼さんもいらして、ご家族もいらしたので。やはり家族あつての親鸞聖人だと見直すべきではないかとわたしは思っています。

——前回の講義の時にされた、50年経てば、その間に新しく頭かになった事実もあるし、時代に準じた新しい親鸞像に取り組んでいかなければいけないと指摘ですね。

今井 鎌倉時代はどういう時代だったのか、鎌倉時代の関東はどういう所であったのかという社会的あるいは政治的なことと同時に、親鸞聖人のご家族を見ていくことによって、親鸞聖人を正確に知る。でなければ、砂上の楼閣を次の世代に伝えることになるだろう。それはやはりよくないと思うんです。

家族のことを研究するのは本質的な問題ではないと言う方もいらっしゃるようです。教学こそが大切なんだということですね。まあそうだろうとも思うんですが、しかし実際に親鸞聖人は生身の人間で、生活をされつつ教えを説かれたのですから、やはりそれを正確に知らなくてはいけないと思っております。

「理想の坊守」としての恵信尼。

——親鸞聖人に出来上がったイメージと同様に、恵信尼さんは理想の坊守像として語られてきたようですが。

今井 真宗では他宗にくらべて坊守さんという役割がきちつとあって、それはいいと思います。けれども、恵信尼さんのようになりなさいとすすめ、最初からそれが理想だというのはやはり現代の女性にとって無理なのではないかと思えます。

当然、恵信尼さんも、悩みがあつたに違いないのです。親鸞聖人とずっと何十年も生活されたわけですから、親鸞聖人を尊敬されて、考えに賛意を表されて生きていかれたに違いないわけですが、その夫婦生活については、やはり一度は正確に振り返ってみる必要があるのではないでしようか。

鎌倉時代は女は男に合わせなければいけない時代だったのか。必ずしもそうではありませんでした。女性は自立していました。鎌倉時代の仏教の研究者の中でも、親鸞・日蓮・道元など、救う男と救われる女という図式がありました。教えを説くのは常に男。逆に女は常に救われる立場。

しかし、もう20年くらい前から、これはアメリ

カの研究者が言い始めたんですけども、実際には救いを説いている女の人もいたのではないかと言葉われ始めました。実際、今まで男だと思われていた頂像（禅宗の祖師像）が、実は女だったという例が出てきました。

史料は少ないにしても、鎌倉時代に女性が自立していたというからは、宗教のところだけ従属的な立場ではありえないだろうと思えます。

——恵信尼の「尼」も、付いてないですしね。男女の区別をつけるために「尼」と付けますが、恵信とか覚信とかだけでは男女の区別はつかないわけですよ。

今井 初めは単に恵信。それから尼恵信。それからだいぶ後になってから恵信尼です。ほとんどはわたしとしては、恵信尼って言うのは避けたいのですけど、講演中にもただ恵信では聴衆の方はわかりませんので恵信尼さんと言っています。

——ひよつとしたら、親鸞聖人面授の御高弟の中にも、他に女の方がまざっているかもしれないけど、判り辛いつてことですよ。

今井 ええ。女の人の名前でも、尼が付いてないと判らない。そういう人もかなりいたんじゃないかって思ってるんです。

——恵信尼さんが親鸞聖人の代わりに真宗の教えをお説きになったっていうようなことはないですか。

今井 恵信尼さんは、現代の言葉で言うところの坊守さんたちから聞かれました。ですけど、わたしは恵信尼さんはそういう存在ではなかったと思つています。

恵信あるいは尼恵信と名のられたのがいつなのかよく判らなくて、それが判ると少しは違つかないと思えます。

——晩年は親鸞聖人と別れて越後へ帰られているわけですが、布教者だったら京都に付いて行かれるか、あるいは越後で教団を作つていてもおかしくないのに、それがまったくないということは、やはりそうではなかったのかもしれないですね。

今井 私は現代の坊守さんの立場もわかります。恵信尼さんが明確に布教者だったら坊守さんたちの気持ちも楽になるところがあるのだろうと思います。ですから常に坊守さんに聞かれます。「念仏の教えを説く布教者だったのでしょうか？」というよりも「でしようね」というふうな。しかし、まだ教団はなかったのです。のちの時代の坊守のイメージを恵信尼さんに投影させるのは、す



今井雅晴

1942年、東京生まれ。東京教育大学大学院博士課程修了。茨城大学教授、プリンストン大学・コロンビア大学客員教授、筑波大学大学院教授を経て、現在、筑波大学名誉教授。専門は日本中世史、仏教史。『親鸞と東国門弟』（吉川弘文館）、『親鸞とその家族』『親鸞と恵信尼』（自照社出版）、『親鸞の家族と門弟』（法蔵館）など著書多数。

るべきではないと思います。

——史料に対して言い伝えというものもありますよね。そういったものに関してはどうお考えですか。例えば、玉日姫はお墓もあるんですよね。

今井 二方所あります。茨城県の稲田と結城というところに。稲田のほうは地元の女性の方々がたいへん大事にされて、きれいにされてますね。

関東では恵信尼というよりも玉日姫で何百年も

伝えられてきました。それで大正10年、恵信尼文

書が出てきて、困ったのです。親鸞聖人の奥さんは玉日姫だといわれているけれども、恵信尼さんなのではないかということです。この件は俗名玉日・法名恵信尼で解決して今日に至っています。

——玉日姫は『正明伝』、『正統伝』に出てくるんですよね。あれは後世のもので、あんまり信用できないとお考えでしょうか。

今井 私はもっと研究した方がいいのではないかと思っています。江戸時代にまとめられて、いろいろな伝説がたくさん入っているのでもあまり信用できないといわれていますが、ちよつと難しいかもしれないけれども、派を超えて一度研究するといいたいんじゃないでしょうか。高田派で所蔵していますが、高田派の中にもさまざまな見方があるようです。御遠忌を迎えるこの機会に、史実の解明と伝説を総ざらいして集めて、後世に伝える必要があるのではないのでしょうか。

——そもそも親鸞聖人と恵信尼さんはどこで結婚されて、何番目の妻かということ自体からいろんな説がありますよね。先生のお考えでは、京都で結婚された。それから、恵信尼と善鸞とは血は繋がっていないと。

今井 29歳の時に六角堂で夢をご覧になった親鸞聖人には、すでにもう決まった女の人がいたのではないかという説があります。それは夢告があまりに生々しいからだということが根拠になっています。まあこれは感覚的な見方ですが。

わたしは、恵信尼さんと善鸞さんは接点がないと考えております。恵信尼さんと結婚する前の女の人が善鸞さんのお母さんだと思います。今と結婚制度が違うので、妻が複数いてもかまわないんですが、同時並行的にふたりということはないと思っ

〈以下次号に続く〉

● 教区教化基本テーマとスローガンの作成経緯について



寺林 淳さん

くような定めはないが、これ迄テーマとスローガンを作成してきた経緯から、大阪教区教化委員会の仕組みを全面的に改めた後も、企画部が責任を持って示してきているように、今期も企画部に於いて、教区基本テーマとスローガンを作成しました。

宗門は、2005年5月20日に、宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌お待ち受け大会を開催して、御遠忌テーマ「今、いのちがあなたを生きている」を発表した時をもって、私達宗門人は、宗祖の御遠忌にむいて立ち、歩み出しました。この実績を踏まえて、大阪教区教化委員会企画部は、限られた日時の中、協議を重ね、御遠忌テーマを教区基本テーマと定め、2005年度の教化事業を立案し遂行することといたしました。

これに対して、大阪教区の基本テーマは独立のものを作るべき等の意見が出たことを受けて「教区基本テーマに関する作業部会」を組織して、テーマそのものの文言から教区基本テーマ作成の手続き、方法や情報公開等に関して協議が進められました。

大阪教区教化委員会企画部は、教化課題、教化施策、教化予算の試算等の重要な業務が担わされており、規則には必ずしも教区基本テーマとスローガンを掲げている

2005年から2007年度に及ぶ現教化委員の任期中は、教区基本テーマを「今、いのちがあなたを生きている」とすること

が、企画部会の総意として決定をみました。そして、2006年度は、教区基本テーマが発信する情報をスローガン化して、適切なコピーを作成になりました。

そこで、どのようなスローガンを作るのかという協議の中で「宗祖親鸞聖人の名は使わない」、「聖教の言葉は用いずに出来る限り平易な言葉で表す」、「いのち」という言葉のイメージを明確に描いて、「混濁の時代社会を見ずえる」、「如来のはたらきをおさえて」等の作成の要件を確認しました。それで実際に考えられるスローガンをあげたのです。

・ 混迷した時代 確かな生きる方向を見い出そう

・ 隔てを超えて、人にあう、教えにあう、いのちにあう

・ 願われて 願われて 生きられよう

・ 人の見えない時代のなかで 人間を回復する世界に遇おう

・ 光の言葉に出遇えば ほんとうの私が見えてくる

・ 問いを持つ。世界を開く。いのちの小さな声を聞く

・ 出口の見えないくら闇 お念仏がみちしるべ

・ いのちのつながりに目醒めよう等々。

更なる協議を重ねた結果、スローガンは「ともに生きよう かけがえのない いのちに目覚めて」と決まりました。

「かけがえのない いのちに目覚めて」とともに生きよう」とする方が、文章的には自

然ですが、同朋社会の顕現を願う表現として、また、現代社会のキーワード「つながりの喪失」をおさえて「ともに生きよう」を前にもってきて強調した次第です。

企画部会として、教区基本テーマは任期中は変えず、スローガンは年度毎に確認と協議を経て変更もありうることを申し合わせました。

決定をみました今年度のテーマとスローガンの下に、御遠忌に向かって「真宗教学の興隆と僧伽の形成」をめざして、時代社会から要請されている教化の推進とともに踏み出しましょう。

(教化委員会／企画部)

今、いのちが あなたを生きている

ともに生きよう

かけがえのない

いのちに目覚めて

● 教区教化基本テーマとスローガンに思う



大村迪男さん

できることばなのだろう。

いのちとは「息」の「力」いきのちからともいわれるようであるが、単に生物学的な生命を意味するだけではなく、多様な意味をもつことば、逆にいえばそのことばを使う人がさまざまな意味を付与することが

私が私の命を生きていると表現すると私の命は私のもので、私自身が自由に処分できる。場合によれば捨ててもよいではないかという気分になるのであるが、逆にいのちがあなたをと表現すると、いきとし生けるものに共通した「いのち」誰もが私有化できない、うばうことも、すてることもできない何かをあらわしているような気がしないだろうか。

あるいは、あなたはあなただけでいきで

いるのではないのである、この地上のありとあらゆるものに共通したいのちを生きているのですよ、今この瞬間にも生まれ出るものもあれば、生を終えるものもある。生命に長短さまざまあるが、それぞれがそれぞれに尊く、その与えられた生命を燃焼しつくしなさい。と誰かから喚びかけられているように感じはしないだろうか。

私は、今、いのちがあなたを生きているといわれるとそのような喚びかけられているように感じるのである。

(教化委員会／企画部)



田口タズ子さん

近くに住む息子夫婦は、共働きなので高校生の孫たちの弁当が要らない日の昼食は私の出番です。期末テストの頃、「お昼ご飯お願い」と電話があつたので当然同じ学校に通う姉妹が二人そろって食べにくるものと思ひ用意して待っていますと、姉一人だけやってきて「のぞみはおばあちゃん

おかずは野菜の煮物とか、私の嫌いなものばかりやからもう自分で作るからほっといて」と言っ来て来ないのだそうです。「なんでやの、幼稚園の頃からずつとおいしいね」と言っ喜んで食べてくれたのに、私は穏やかではいられません。

翻つて教区スローガン「ともに生きようかけがえのない いのちに目覚めて」に照らし出される私は孫さえも支配しようとしてともに生きようとしていなかったのです。

このことをある聞法会で質問したことがあります。「思い通りにならないければ穏やかではいられない、いのちさえも私有化しようとしている私と知らされることです」と。するとご講師の先生は、「あなたは腹を立てておられるが、まずはおかずのおかげで孫は自分で作って食べるのと立ち上がっています。自立する力をいただいているのですよ。おばあちゃんもおいしいものをつくってもらわんとあかんけど、まずはおかずでよかったです」と笑われます。

宮城顕先生の揭示伝道「自分の分別でたてている願いの底にいのちそのものを持っている願ひがある。生まれながらの願ひがある。」その言葉に一瞬触れさせていたことです。

(教化委員会／企画部)



宮部 渡さん

テーマについて

大阪教区独自のうけとり、ひとひねりが
ほしかったと今も思っています。たとえば
ですが、「え、いのちが私を生きてい
る？」と応えてみたらどうでしょうか。イ
ンパクトもだいたい違ったかもしれません。
仏教のもつ「いのち」の視点をあらわすサ
ブコピーもほしいと感じました。キャッチ
とサブコピーにそれぞれの役目を持たさな
いと伝えきれないテーマではないでしょ
うか。そうなってくれば、ポスター等、教化
ツールも、「樹木」や「赤ちゃんの手」とい
った対人対物ではなく、「わたし」がダイレ
クトに問題になってくる、躍動感のあるビ
ジュアルになっていったのではないかと思
います。

スローガンについて

今年度のスローガンがどう、こう、と
いうよりも、教区にとって「[slogan]とい
う表現方法が、どうなのかなあ、と前々か
らひっつかかっています。大辞林によると、
「団体や運動の主張や目標を強く印象づけ

るために、効果的に要約した文章、標語」
とあります。単なる主張ではなく、目標を
強く印象付けるといふことに重きが置かれ
ます。目標ということになると、過去のス
ローガンにあつたように「お念仏」にし
ても「申そう、お念仏」といった具合の表現
になりがちです。なんだから、「とにかくお
念仏するんだ」というような「行動目標
意識」が強くなり、親鸞の言うところの「念
仏まふさんとおもいたつころのおこると
き」とはだいたいぶかけはなれた、自力、聖
道門的感じがしなくてもあります。「一
日一善！」的な文章になりがちな要素をス
ローガンというものが含み持っている気が
します。個人的には大阪教区ならではの「教
区基本テーマ」を掲げれば、十分でないか
と感じています。

(教化委員会／研修・講座部)

ともに生きよう
かけがえのない
いのちに目覚めて



「今、いのちがあなたを生きている」

<http://www.icho.gr.jp/> 高野大教区(本部事務) 大塚教区 堺区大塚本町1-1-1 TEL:0471-521111



由上 義孝さん

この言葉を聞いて最初に思ったのが、第
二十願本願文の『十方衆生 聞我名号 係
念我国』と表現される法蔵願心です。我
われはいのちを係け替えないものとし
て、自分の思いの上で本当に出遇えてい
るのでしょうか。

自分の見えるところでいのちを手元に引
き寄せ処理しようとし、手に余れば諦め投
げ出す。いのちを身体と心の付属品に過ぎ
ないものとして割り切り、自分の日常の思
い(宗祖が言われる『日ごろのこころ』)

から締め出す。そういう領きのいのちは独
り生き、独り死す。個絶のいのちに潰える。
そういう理解に立ついのちは、私の思いか
らは係け替えない(身体・心の代替不可
能の)。「一回性のいのち」でありながら、
そのまま「空しいいのち」を超えられない。

係け替えの無い大事なものという振りを
自分に自分で見せかけながら、そんなこと
は心の底では信じていない。自意識での
ポーズとしての係け替えの無さと、本音で
の身体と心への執われ。いのちを身体・心
の別表現としてしか認識できない人間の知
恵(分別智)の限界。我われはその境涯に
始終し、人生を過ごします。

本當の係け替えの無さは、我われの都合
に間に合うものではありません。我われは、
都合の上でのいのちを引き寄せ、係け替えの
無さを求める限り、逆縁を恐れ独りを嘆き、
仏から離れ自己を恨みます。都合、計らい
を超えた尊さに出遇い頭が下がった時、こ
の私そのまま仏・如来から係け替えのな
い私を頂いていたのだ……という感動が起
こります。

「十方衆生」である我われに、安養浄土・
眞実報土への念い・願いを仏自らが係けて
おられる出来事に驚き慶べるのが、その
まま「俱会一処」として、俱に共命を生死
していく現場を私が賜ることによって帰っ
ていけるのです。

(教化委員会／視聴覚伝道部)



ヨッチーの 子どもたちと やっつてみよう！

～ 焼売ジャンケン ～

ジャンケン・ゲームのパロディ版
(ゲー・チヨキ・パーの勝負では
ありません)。
リーダー対子どもたちの
ゲームです。
最初はみんなで踊りましょう。

シューマイ♪
シューマイ♪
ジャ〜ンケン♪



これを二回繰り返ししたら
ジャンプ！
着地と同時に下のシューマイの
内の一つのポーズをします。

カニ
シューマイ



エビ
シューマイ



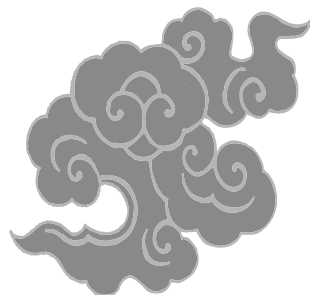
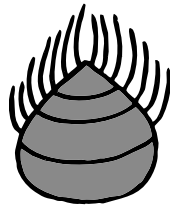
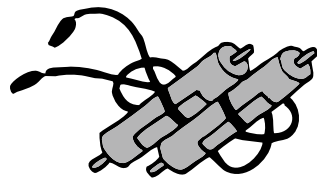
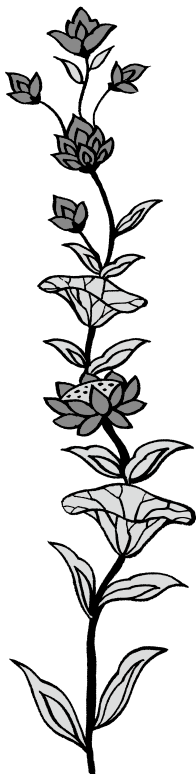
タコ
シューマイ

人数やゲーム時間を考えて
リーダーと同じならセーフ、
またはリーダーと違ったら
セーフというルールなど
工夫してくださいね。

アトリエしゃらりん

画・島中晃子

画・北川浩三



しゃらりんちゃん

マンガの時代 編



天地海返 上弦

海鮮ダイニング

ぼくが勝手に思ったこのお店のテーマは、ずばり「こだわり」です。

ここでの楽しみ方で、氷のベッドのうえに並べられた、漁港から直送された鮮魚から好きな魚を選び、好きな調理方法で食べさせてくれるのです。ぼくたちが頼んだのは、「ぼっこうの丸ごと揚げ」、「伊佐木の塩焼き」です。ぼっこうは骨までカリカリで、両手でかぶりついてしまい、伊佐木は脂が

のっているのに濃くなく気が付けば骨だけになっていたのです。その他にもメニューの中からお酒に合う品物をどんどんと食らっていき、最後のしめとしてぼく達は「のどぐろ飯」を頂いたのです。これはのどぐろを一尾まるごと使用しており、注文してから土鍋で炊き上げるという、

まさにこだわりの一品です。のどぐろのあぶらと旨みがお飯全体にいきわたり、さらにそれが口に入った瞬間のどぐろはぼくの体内を駆け巡っていったのです。

そして最後のこだわりは店長でしょう。食後にお話できる機会があったのですが、店長の甘い声とお客さまに満足して頂くという心意気がぼくの胸を打つものでした。

料理にもこだわり、サービスにもこだわり、お客様を不快にさせない気配りが行き渡った、こだわりの店「上弦」でした。



■南御堂周辺のお店紹介



中央大通

南御堂

【天地海返 上弦】

大阪府中央区博労町4-2-15-B1

TEL06-6281-2277

営業時間 ● 11:30~14:00 (金・土・祝前)

17:00~23:30

定休日 ● 日・祝 年末年始

発行日：2006年9月1日

発行所：真宗大谷派大阪教務所
大阪市中央区久太郎町4-1-11
TEL06-6251-4720

発行人：五辻信行

編集： 第4組 常樂寺・久世見証
第9組 浄圓寺・難波美千子
第10組 是三寺・北川浩三
第12組 清澤寺・澤田 見
第17組 法観寺・廣瀬 俊
第27組 願隨寺・平野圭晋
第27組 信證寺・吉内利彦
第27組 浄宗寺・畠中晃子

<http://www.icho.gr.jp/shararin/>

編集後記

◆近年の日本の夏の猛暑と鉄筋造りの本堂の照り返しで、草花の鉢

がたくさんある自坊では朝夕の水遣りは必ずです。行灯仕立ての縷紅(るこう)草、時計草などは成長が早くちよっと油断すると蔓が延びて幾つかの鉢が絡まり合っています。◆園芸を始めた頃、上手く管理ができずに枯らせてしまった草花を見て、二男が言った言葉「お花もひとつの命だよ」を噛みしめて今日もホースを手にします。小さな弛まぬ努力が花を咲かせ実を結び、また種を作っていくのです。◆しゃらりん創刊準備号から4年が経ちました。魅力ある花を紙面に咲かせ、各組、各寺院で実を結ぶことができますように、教区教化委員会活動の紹介とそれに対する意見・感想をひろく聴取するという趣旨に、初心にもどって取り組んでいきたいと思えます。(N)